



## 第4回 ふれあいコンサート in オーシャンプロムナード湘南

わたくしたちの演奏を聴きに  
お越し  
ください!



日時○2018年10月14日(日)  
13:45開場 / 14:00開演 (15:30頃終演)

会場○オーシャンプロムナード湘南  
ダイニングルーム

演奏○藤沢市立湘洋中学校 器楽部

★入場無料 (直接会場にお越しください)

~Program~ ○さくらさくら ○荒城の月 他

### ◆藤沢市立湘洋中学校 器楽部

学校の創立当初から60年以上の歴史を重ね、市内で唯一のヴァイオリン、ヴィオラ、チェロを有するオーケストラとして活動。各学校行事、地域行事、湘南ハーモニーコンサートなどの合同演奏会に参加。吹奏楽コンクールなどの大会にも出場。2017、2018年連続でTBSこども音楽コンクールの厚木地区大会で、オーケストラ唯一の優秀賞受賞。



認知症の方役・青山さんとロールプレイ

長く研修の仕事に携わって参りましたが、中学生を対象としたのは今回が初めてでしたので少し緊張しながら校舎に足を踏み入れました。図書室の懐かしい匂い、初めて見る電子黒板とやら…。そして真只中にある生徒たちは認知症について興味を持つてくれるのでだろうか? 不安はあっても55名の生徒へ心をこめて

### 講師生活初の 中学生対象



7月11日に地元湘洋中器楽部と合唱部に向けての「認知症サポートー養成講座」を行いました。

熱心に聴く器楽部と合唱部合せ55名

寸劇ボランティアに協力頂きました。彼女たちの「ゆっくり」「正面から」やさしく話しかける姿は介護のお手本でした。

講座では認知症の周辺症状への正しい対応、環境の大切さを重視的にお話しました。熱心にメモをとる生徒の姿に、余計な心配をしたことを恥じました。

### お手本のようない ロールプレイ



打ち合わせの様子  
(左から講師・原/認知症の方役・青山さん/  
市包括推進室・酒井さん/器楽部リーダー)

## オーシャンプロムナード湘南は介護付有料老人ホームです

- 24時間看護介護職員常駐でお看取りまで。
- 一般居室45室は45m<sup>2</sup>~68m<sup>2</sup>キッチン浴室付。
- 入居資格は原則75歳から。  
要支援・要介護の方もご相談下さい。

ホームページブログにてホームの日々の出来事を紹介中です!

### 館内見学+コンサート鑑賞のご案内

- ★9月30日(日)  
館内見学11:00~ 昼食試食12:00~  
高橋愉紀ピアノコンサート14:00~  
■定員4名様 ■参加費2,000円(昼食・コンサート料金含)

※上記日程以外でも見学をお受けします。  
個別のご相談・ご見学は、遠慮なくお電話でお問い合わせ下さい。  
※ご入居者とお話をご希望の方はお申し込み時にお知らせ下さい。  
お申込み⇒オーシャンプロムナード湘南 ☎0466-30-5251



## 第41回「オーシャンプロムナード トークコンサート」

~ベートーヴェンと女性たち~  
2018年9月30日(日) 14時開演(開場13時30分)

ピアノ: 高橋愉紀



有名な不滅の恋人への恋文その相手とは?  
ベートーヴェンの恋のエピソード…女性たちの肖像画など紹介しながらピアノソナタを中心にお聴きいただきます

会場○オーシャンプロムナード湘南  
料金○2,500円(税込・全席自由・ドリンク付)  
共催○オーシャンプロムナード湘南  
/江ノ電沿線新聞社

### ~Program~

- ◎ピアノソナタ24番 テレーゼ
- ◎ピアノソナタ30番
- ◎ピアノソナタ14番 月光
- ◎エリーゼのために 他

### 愛しのベートーヴェン様

お慕いしております。力強いハーモニー、繊細なフレーズ、哀愁を帯びたメロディーにすっかり参っております。でも演奏は容易ではなく難しい。あなたは“全精力を傾け、音に命を吹き込んだのだ!簡単に解ってもらっては困るよ”と仰ることでしょう。

便利な世の中にはなりましたが、精神性は失われました。“私の音楽はいずれ人類を救うことになる!”そう予言されその通りになりました。

「不滅の恋人」への3通の恋文が発見され、公開されたことも、お分かりと思います。お相手は誰か解明に夢中です。

難聴という苦難、遺書も書かれましたが、それを乗り越え音楽家の使命を全うした生き方に脱帽です。

感銘を受けたあなた様の文章を記し、恋文を終えます。「お前は、お前の芸術のために社会生活の些細な事を犠牲にせよ!」「お前の幸せは、芸術の上にのみあるのだから!」

ピアニスト 高橋愉紀

申し込み&問い合わせ 江ノ電沿線新聞社 ☎0466-26-3028

地域連携企画・湘洋中学校

「認知症サポートー養成講座」を終えて

看護介護統括部長 原佐知子

オーシャン暮らし(19)

### 講師生活初の 中学生対象



7月11日に地元湘洋中器楽部と合唱部に向けての「認知症サポートー養成講座」を行いました。

熱心に聴く器楽部と合唱部合せ55名

### お手本のようない ロールプレイ

寸劇ボランティアに協力頂きました。彼女たちの「ゆっくり」「正面から」やさしく話しかける姿は介護のお手本でした。

講座では認知症の周辺症状への正しい対応、環境の大切さを重視的にお話しました。熱心にメモをとる生徒の姿に、余計な心配をしたことを恥じました。

### 講師生活初の 中学生対象

## 講座を終えて……湘洋中学校の生徒の皆さんから感想が届きました♪

中核症状でもしかしたら親や子どもを忘れてしまうことがあるのはすごく悲しいなと思いました。

認知症が怖い病気ではないことがわかりました。

認知症の人が怒ったりするのは「症状のため」だけではなく、対応する人にも原因があることがわかった。

日常の中ではもちろん、コンサートなどで高齢の方と関わる機会があつたら、今日教えていただいたことを活かせたら良いなと思います。

認知症の方が身近に感じられるようになりました。

将来、認知症の方やその家族が少しでも楽に、楽しく生きられるようにしたいと思い、そのような職業につくのもいいなと思うようになりました。

認知症の方はテレビで言っているような怖い人じゃないということがわかつたので、学校の帰りなどで困っている人がいたらなるべく優しい声で声をかけようと思いました。

自分の祖母が認知症だということがわかつた。父や母が祖母に対してきついのでどうすればいいのかものすごく不安。

